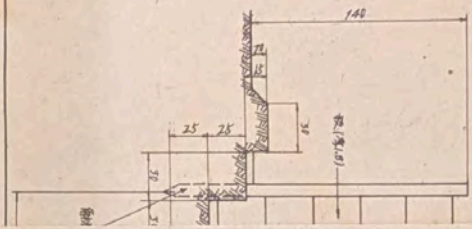


取扱注意

昭和十五年十二月

防空壕構築指導要領

(五) 大型



昭和十六年二月廿五日印刷
昭和十六年二月廿八日發行

發行者

財團 大日本防空協會

印刷者

青田伊祐

發行所

東京市麹町區
內務省內

財團
法人

大日本防空協會

振替口座東京四七七〇〇番

(刷印館業廣 田神)

本指導要領ハ昭和十五年十二月内務省計畫局ニ於テ制定シタルモノナリ

本書ハ家屋外空地ニ構築スル應急的待避施設タル防空壕ノ構築指導要領ヲ定メタルモノトス

目次

第一總則	三
第二位置	四
第三型式及規模	四
第四構造	八
第五防毒的構造	一九
第六施工	二一
附錄設計例	二四

第一總則

- 一、防空壕ハ投下彈ノ破裂ニ基ク彈片、破片、爆風等ニ因ル危害更ニ出來得レバ毒瓦斯ニ因ル危害ヲ防止スルコトニ留意シテ構築スルコト
- 二、防空壕ハ應急的待避施設ナルモ防護活動ニ便ナル如ク其ノ位置、規模、構造等ヲ決定スルコト
- 三、防空壕ハ成ルベク各戸ニ其ノ敷地内空地ニ設クルヲ原則トスルコト、但シ敷地ノ狀況ニ依リテハ近隣共同シテ設クルモ妨ゲナキコト
- 四、防空壕ハ成ルベク小規模ノモノヲ分散シテ設クルコト、大規模ノモノニ在リテモ二十人程度ヲ限度トスルコト
- 五、本書ニ於テ小型防空壕ト稱スルハ一般家庭ノ用ニ供スベキ收容人員五人程度ノモノ

ノヲ、大型防空壕ト稱スルハ作業場集合住宅等ノ用ニ供スベキ收容人員二十人程度ノモノヲ謂フ

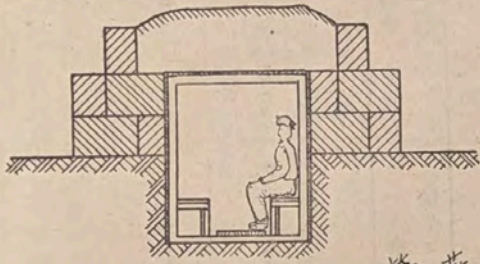
第二位 置

- 一、防火、其ノ他ノ積極的防護活動ニ便ナルト共ニ家屋ノ崩壊、火災等ノ場合速ニ安全地帯ニ脱出シ得ル位置ニ設クルコト
- 二、成ルベク分散シテ配置シ各防空壕間ノ間隔ハ大型防空壕ニ在リテハ一〇米（五間五分）以上、小型防空壕ニ在リテハ五米（二間八分）以上ト爲スコト
- 三、危険物貯蔵庫、瓦斯「タンク」、石油「タンク」等ノ附近ヲ避クルコト
- 四、石造、煉瓦造等崩壊ノ虞アル建物、塀其ノ他ノ工作物ノ附近ヲ避クルコト、已ムヲ得ズ之等ニ近接シテ構築スル場合ニ在リテハ崩壊ニ因ル危害ノ防止ニ留意スルコト

第三型式及規模

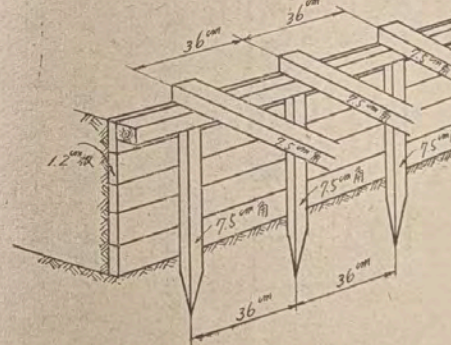
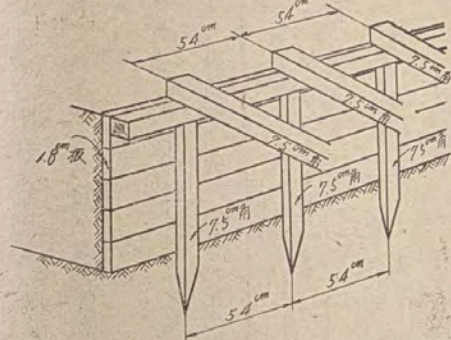
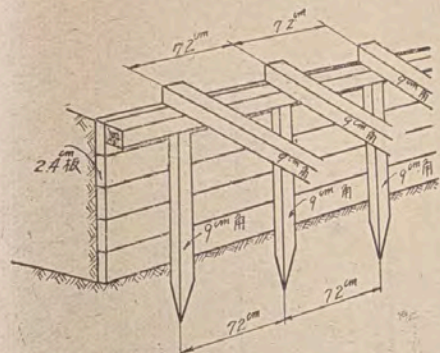


開放型



掩蔽型

一、防空壕ハ成ルベク掩蔽型ト爲シ已ムヲ得ザル場合ニハ開放型ト爲スヲ妨ゲザルコト



(ハ) 床面

床面ニハ排水溝及溜樹ヲ設ケ必要ニ應ジ板、砂利、藁等ヲ敷クコト

(ニ) 出入口

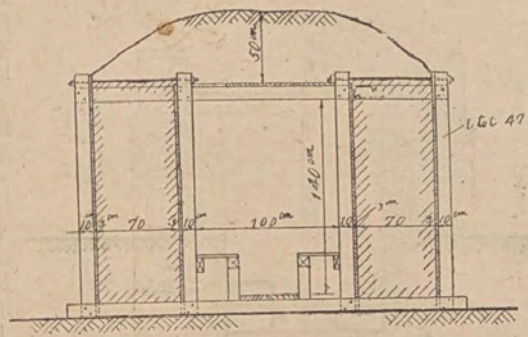
(一) 出入口ハ成ルベク二箇所ニ之ヲ設クルコト、出入口一箇所ナル場合ハ之ト距リタル位置ニ非常口ヲ設ケルコト

(二) 收容室ニ弾片、破片、爆風等ノ直接侵入セザル如ク出入通路ヲ屈折シテ設クルカ又ハ防護塀ヲ設クルコト

(三) 出入通路ハ斜路又ハ階段ト爲シ雨水ノ流入セザル如ク降口ヲ昂上シ又ハ溝ヲ設クルコト

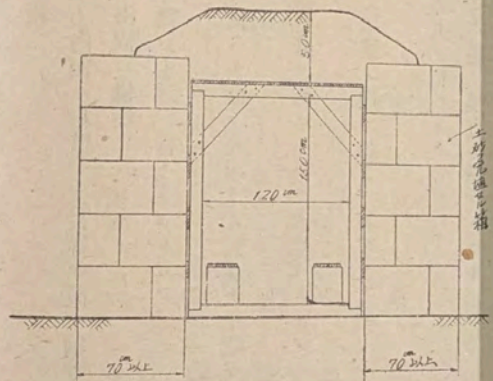
(ホ) 非常口

非常口、梯子、足掛リ等ヲ設ケ脱出ニ便ナル構造ト爲スコト



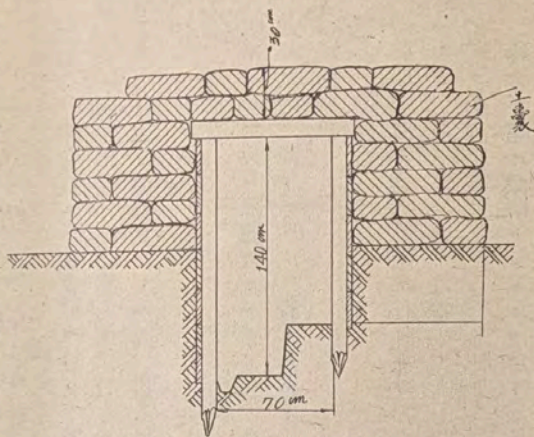
土砂ヲ充填セル場合 70cm以上
煉瓦、石等ヲ充填セル場合 50cm以上

地上式 (小型兩側席)

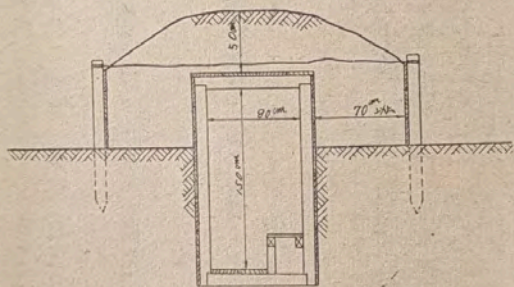


地上式 (大型兩側席)

四、防護塀ノ構造ハ地上式防空壕ノ壁體ニ準ズルコト

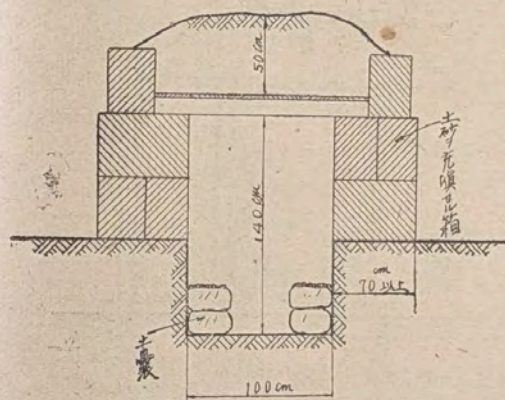


半地下式 (小型片側席)



半地下式 (大型片側席)

三、半地下式防空壕ノ構造ハ地下式及地上防空壕ニ準ズルコト



半地下式 (小型兩側席)

第五 防毒的構造

一、出入口、非常口ニハ氣密扉ヲ取付ケ且成ルベク其ノ後方一米（三尺三寸）以上ノ處ニ更ニ氣密扉又ハ防毒幕ノ類ヲ設クルコト
 氣密扉ハ爆風ノ直接當ラザル如ク出入通路ヲ屈折シテ設クルカ又ハ防護塙ヲ設クルコト

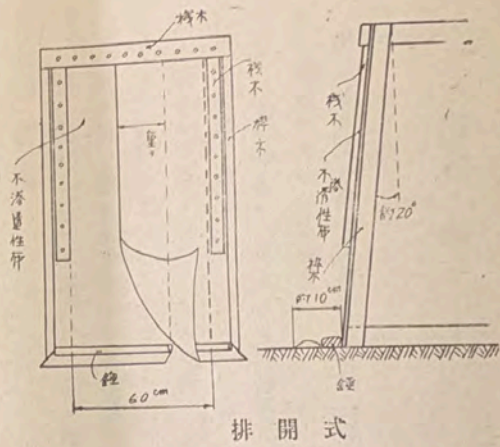
(イ) 氣密扉

氣密扉ハ板戸ニ薄鐵板（トタン板）又ハ不滲透性紙布ノ類ヲ張附ケタルモノトシ其ノ取附ハ梓木ニ切込ヲ設ケ摺合セニハ羅紗「フェルト」ノ類ヲ用フルコト

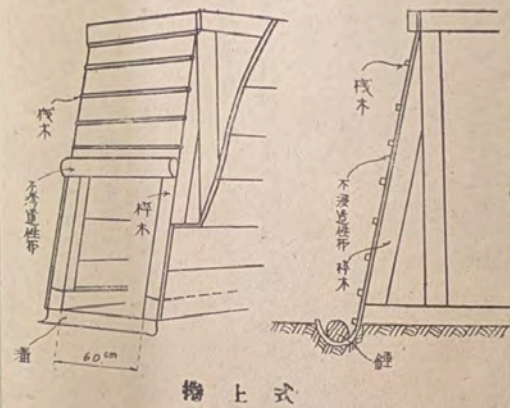
(ロ) 防毒幕

(一) 排開式

排開式防毒幕ハ不滲透性ノ布ヲ左右二枚用ヒ中央二〇種（約七寸）以上重ね合セタルモノトシ其ノ取附ハ出入シ得ル程度ニ於テ棧木ヲ以テ梓木ニ充分打附ケルコト
 梓木ハ僅ニ傾斜セシムルヲ可トスルコト



排開式



捲上式

幕ノ裾ニハ砂等ノ錘ヲ附シ床ト密着スルヤウ工夫スルコト

(二) 捲上式

捲上式防毒幕ハ不滲透性ノ布ノ表ニ棧木ノ横骨ヲ附シタルモノトシ傾斜セル梓木ニ沿ヒ捲キ上ゲ得ルヤウ取附クルコト（二一頁下部圖參照）
 二、天井、板壁ノ隙間ハ不滲透性ノ紙布ノ類ヲ用ヒテ目貼リスルカ又ハ「パテ」、粘土等ヲ用ヒテ充填シ氣密ニスルコト

三、不滲透性ノ紙布ニハ「ゴム」引布、防水布、毛布、厚織布、「セロファン」紙、「パラフィン」紙、「ハトロン」紙等ヲ用ヒ毛布、厚織布等ハ使用ニ際シ水又ハ油ヲ以テ濕スコト

四、換氣及彩光ノ爲ノ開口又ハ監視孔等ヲ設クル場合ハ隨時之ヲ閉塞シ得ル構造ト爲スコト

第六 施 工

一、防空壕ノ構造ニ當リテハ概ネ左ノ順序方法ニテ施工スルコト

(イ) 收容人員、形式、位置及大サヲ決定スルコト

(ロ) 堀鑿ヲ行ヒ其ノ土砂ヲ施工ノ支障トナラザル位置迄運搬シ置クコト

(ハ) 杭ヲ打込ミ支柱ヲ組立ツル等骨組拵ヲ爲スコト

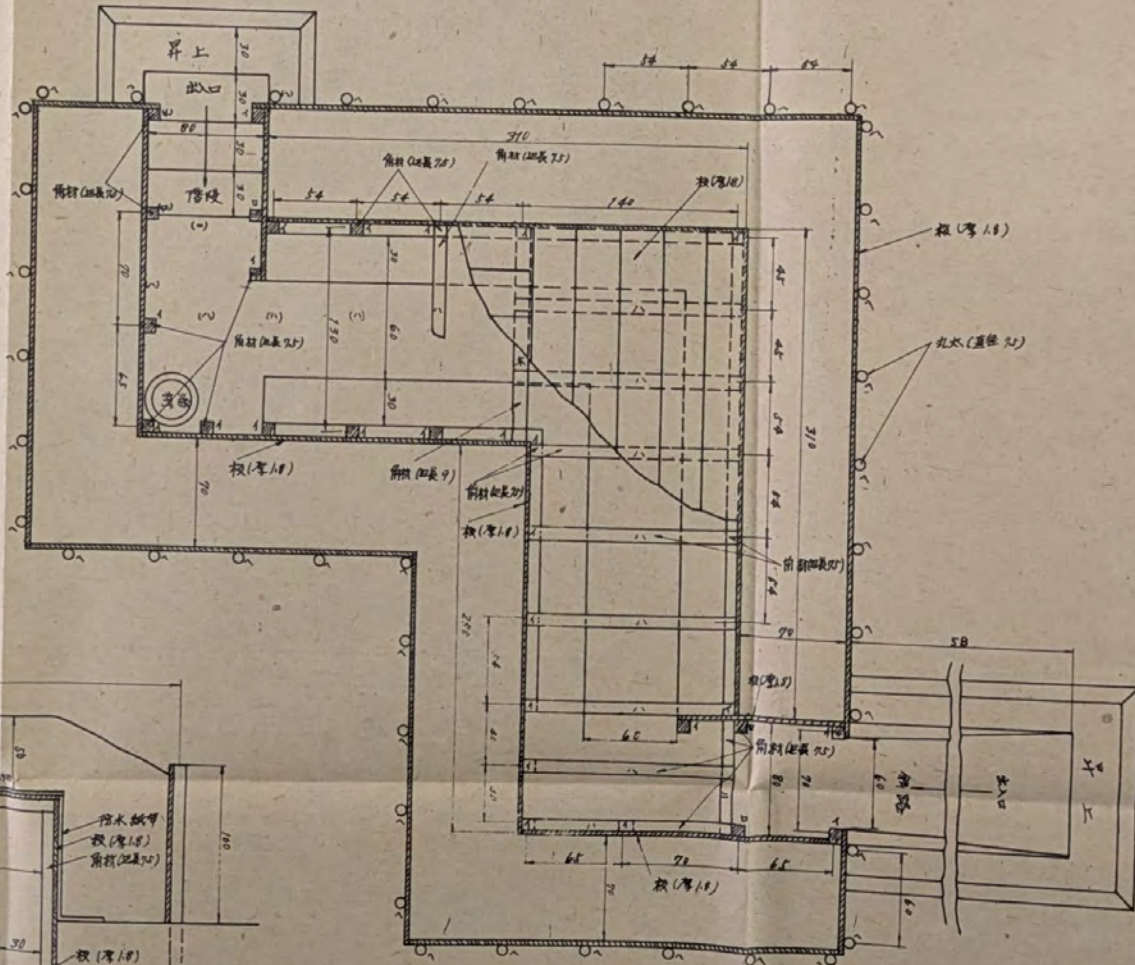
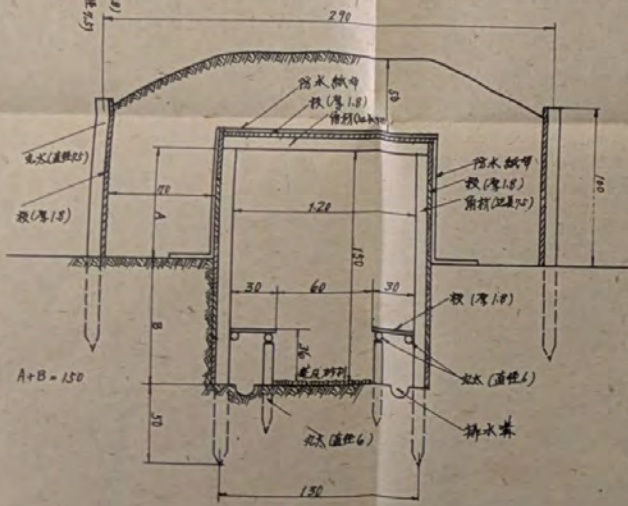
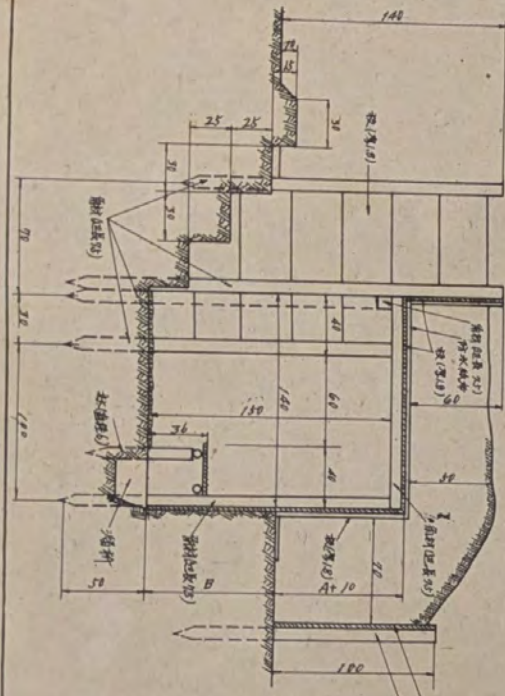
(ニ) 板ヲ張り土ヲ盛り又ハ土ヲ充填スル等周壁及掩蓋ヲ設クルコト

(ホ) 腰掛等ノ設備ヲ爲スコト

(ヘ) 盛土又ハ充填土ハ二〇種（約七寸）ノ各層毎ニ充分搗キ固メテ盛上グルコト

二、防空壕ノ構築ニ要スル材料及器具ハ成ルベク平素ヨリ之ヲ準備シ置クコト

(五) 大型半地下防空壕 (兩側席)



(六) 防毒的大型地下式防空壕(兩側席)

